

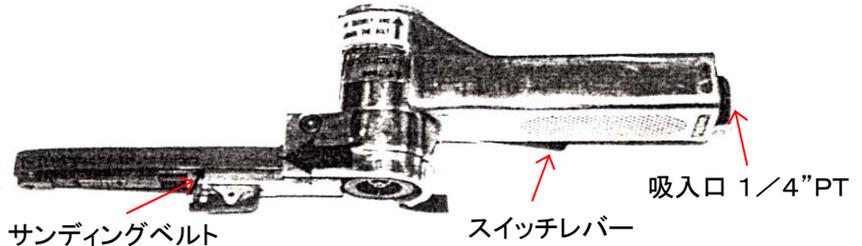
EA163DA(エアベルトサンダー)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

◆ 仕様

- ・エア消費量…400L/min.
- ・回転数…16000r.p.m
- ・使用圧力…0.64MPa
- ・サンディングベルトサイズ
…10×330mm
- ・本体重量…0.75kg
- ・全長…265mm
- ・使用コンプレッサー…2.5KW

◆ 各部名称



◆ 用途 金属、プラスチック、木材等の研磨、仕上げ、バリ取り



安全上の注意

事故、けが等を未然に防ぐ為に、御使用前に必ず読み、理解し、厳守して下さい。

- ・作業場、作業台は常に整理整頓して下さい。
散らかった場所での作業は、事故のもとです。
- ・作業場の照明は、十分明るくして下さい。
- ・作業場には子供を近づけないで下さい。
- ・無理な使い方はしないで下さい。
作業に合ったエア工具を使用して下さい。工具の能力と作業に合った速度、トルクを選んで下さい。
- ・作業時は、作業に合った服装をして下さい。
だぶついた作業着、ネクタイ、ネックレス等の装身具類は、回転部に巻き込まれます。
長い髪も危険ですので帽子をかぶる等して下さい。
手袋を使用する時は、巻き込まれないよう滑らない手袋を着用して下さい。
- ・作業時は、保護眼鏡を必ず着用して下さい。
粉塵の多い所では、防塵用ゴーグル、防塵用マスクを着用して下さい。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用して下さい。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをして下さい。
エアホース、接続部、スイッチ等は損傷していないか、その他定期的に点検して下さい。
握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保って下さい。
- ・次の場合はスイッチを切り、エアホースを外して下さい。
 - ①ソケットを取り付ける時、交換する時
 - ②作業終了時
 - ③異常を感じた時
- ・エア工具を運ぶ時は、エアホースを外して下さい。
不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エア工具を使用する時は、取り扱い方法、作業方法、周りの状況を十分把握して、慎重に作業して下さい。
- ・作業前に、可動部の位置、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に損傷や異常がないか、必ず点検して下さい。

■ 騒音について

御使用中、周囲に迷惑を掛けないよう、各都道府県で定める騒音規制値以下で使用して下さい。
必要に応じて、防音壁等で遮音処置をとって下さい。

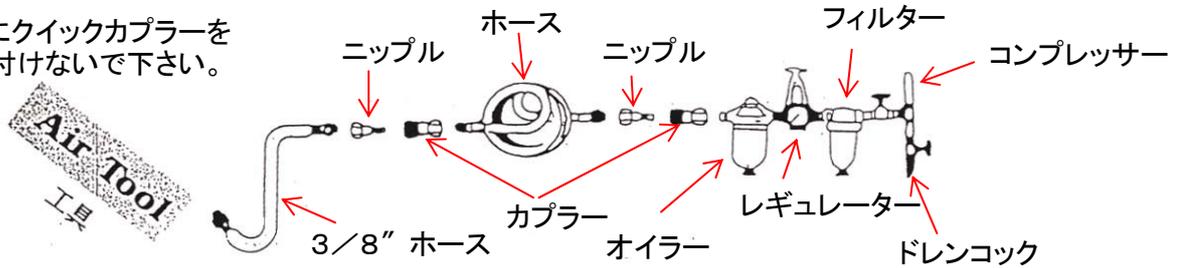
■ 操作方法

- ・圧力…圧力は必ず0.5～0.7MPaの間で使用して下さい。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力は低下します。
- ・エア…コンプレッサー、配管内のごみや水分を除去する為、フィルター、ドレン等を取り付けて下さい。
ごみが内部に入ると故障の原因となり、水分が入ると錆の原因になります。

・給油…御使用前に吸入口より5～6滴スピンドル油 (ISO VG 10)を必ず給油して下さい。
給油を怠ると摩擦が増大し、故障の原因となります。使用後も保管の為(防錆の為)給油して下さい。

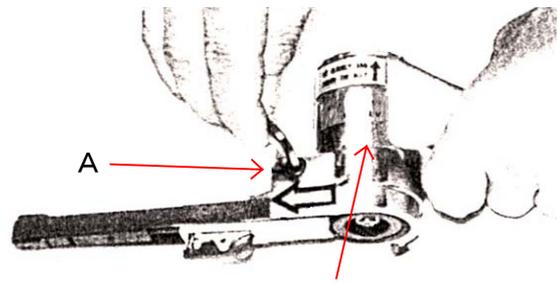
(配管例)

ここにクイックカップラーを取り付けしないで下さい。



・アーム角度調節

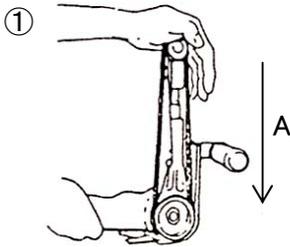
⚠ 〈注意〉本体よりエアースホースを必ず外して下さい。
付属の六角棒レンチでAのボルトを締めて下さい。



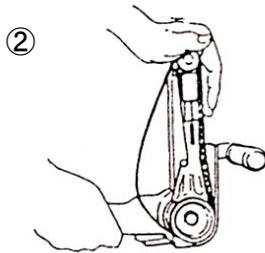
・サンディングベルト交換方法

⚠ 〈注意〉本体よりエアースホースを必ず外して下さい。

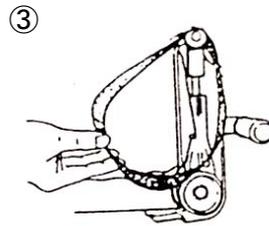
〈注〉ここをぴったり合わせ、ボルトを締め



→Aの方向に押す



少し押すとロックされ、その場で止まります。



プーリーの溝に合わせて新しいベルトと交換する。
〈注意〉ベルトの裏側に回転方向が記入されています。回転方向を合せて下さい。



リリースレバーのばねの上部を押すと自動復帰し、ベルトが張れます。

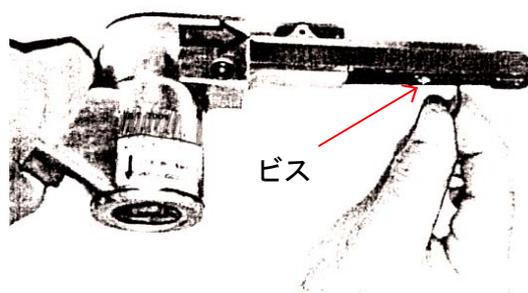
・ベルトが片寄るときの調整方法
〈注意〉本体よりエアースーツを必ず
外して下さい。

ベルトがプーリー中心を回転しないで、
どちらかに片寄る時は、次のように
調整して下さい。

(1) ベルトがAの方向に片寄る時…

ビスを緩め、付属の1.5mm六角
棒レンチで反時計方向に少し回し、
ベルトがプーリーの中心で回る位置で
止め、ビスで固定して下さい。

(2) ベルトがBの方向に片寄る時…ビスを緩め、付属の1.5mm六角棒レンチで時計方向に
少し回し、ベルトがプーリーの中心で回る位置で止め、ビスを固定して下さい。



A
↑
↓
B



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

東京 / TEL (03)3450-4003